

# 第30回 多摩消化器シンポジウム

*Tama Symposium of Gastroenterology*

## プログラム

テーマ

### 「炎症性腸疾患」

代表世話人	杏林大学	学長	跡見 裕
	杏林大学	第三内科教授	高橋 信一
特別顧問	杏林大学	名誉教授	青柳 利雄
	国際医療福祉大学	学長	北島 政樹
	公立昭和病院	名誉院長	荒木 駿二

会 期 平成23年2月5日（土） 14:00～18:30

場 所 ザ・クレストホテル立川 4F 「桜の間」

〒190-0022 立川市錦町 1-12-1 TEL 042-521-1111

当番幹事	青梅市立総合病院	消化器内科	野口 修
	青梅市立総合病院	外 科	正木 幸善

共 催 多摩消化器シンポジウム／エーザイ株式会社

開会の辞・当番幹事挨拶

青梅市立総合病院 消化器内科部長 野口 修先生

第一部 シンポジウム

14:15～15:10

発表 7分・総合討論 20分

座長 杏林大学 外科 正木忠彦先生  
青梅市立総合病院 消化器内科 細井広子先生

1. 難治性小腸潰瘍を合併した潰瘍性大腸炎症例  
東海大学医学部附属八王子病院 消化器内科  
永田順子、木嶋麻衣子、白井孝之、丸野敦子、矢崎利典、小嶋清一郎、  
高清水眞二、渡辺勲史
2. DIC を合併した重症潰瘍性大腸炎の 1 例  
東京慈恵会医科大学附属第三病院 消化器・肝臓内科  
小林剛、千葉允文、小田木勲、佐伯千里、及川恒一、小林裕彦、木下晃吉、  
伏谷直、坂部俊一、木島洋征、小野田泰、宮川佳也、西野博一
3. 当院より緊急手術となった潰瘍性大腸炎の検討  
国立病院機構災害医療センター 消化器内科  
林昌武 川村紀夫、青山徹、上市英雄、平田啓一、林茂樹
4. 潰瘍性大腸炎に合併した G-CSF 産生胃癌の 1 例  
青梅市立総合病院 外科 消化器内科 病理科  
平岡大輔、中田亮輔、根元洋光、吉田宗生、吉澤奈央、永吉実紀子、  
山崎一樹、青木文夫、杉崎勝好、正木幸善、中條恵一郎、細井広子、  
野口修、笠原一郎
5. 皮疹がほとんど見られなかった SASP による DIHS の一例  
青梅市立総合病院 消化器内科  
渡部太郎、中條恵一郎、横田雄大、河合富貴子、伊藤ゆみ、  
濱野耕靖、細井広子、野口修

総合討論 20分

— 休憩 10分 —

座長 青梅市立総合病院 消化器内科部長 野口 修先生

## 『IBD の内科治療の最前線』

東邦大学医療センター佐倉病院 副院長

鈴木 康夫先生

－ 休 憩 10分 －

### 第二部 シンポジウム

16:20～17:15

発表7分・総合討論20分

座長 東京慈恵会医科大学附属第三病院 消化器・肝臓内科 木島洋征先生  
青梅市立総合病院 外科 山崎一樹先生

6. 非特異性炎症による横行結腸狭窄に対し腹腔鏡下手術を施行した1例  
東京都立多摩総合医療センター 外科  
東原琢、小坂至、大塚英男、宅間邦雄、松本潤
7. 重症潰瘍性大腸炎術後に繰り返し回腸出血を来たした1例  
杏林大学病院 消化器・一般外科  
横山政明、正木忠彦、原貴之、小暮正晴、中里徹矢、小林敬明、  
松岡弘芳、森俊幸、杉山政則
8. 術後好酸球性胃腸症の合併が明らかとなった潰瘍性大腸炎の一例  
公立昭和病院 消化器内科  
浦牛原幸治、池宮城秀和、小野真吾、徳山理恵、北村まり、宮城直也、  
小野圭一、小島茂、武田雄一、野内俊彦
9. PR3-ANCA 陽性潰瘍性大腸炎の臨床的特徴  
青梅市立総合病院 消化器内科  
中條恵一郎、渡部太郎、横田雄大、河合富貴子、伊藤ゆみ、  
濱野耕靖、細井広子、野口修

総合討論 20分

－ 休憩 10分 －

特別講演

17:25～18:15

座長 青梅市立総合病院 外科部長 正木 幸善 先生

## 『IBDの外科的治療について』

横浜市立市民病院 名誉院長

福島 恒男先生

表彰式

18:20～18:30

第29回多摩消化器シンポジウム優秀論文表彰

杏林大学 第三内科 教授 高橋 信一先生

「大腸癌地域連携パスの現況」

武蔵野赤十字病院 外科 大司 俊郎先生

閉会の辞

青梅市立総合病院 外科部長 正木 幸善先生

\*尚、会終了後 立食による情報交換の場をご用意致しております。

## 参加各位へのご案内

### 1) 受付 (4F)

開始60分前より会場前の受付にて行います。

出席者名簿にご記帳いただき、参加費として1000円をお支払ください。

### 2) 単位認定

当シンポジウムは日本医師会生涯教育制度の4単位

カリキュラムコード8単位(21:食欲不振 22:体重減少・るい瘦

28:発熱 50:吐血・下血 51:嘔気・嘔吐 53:腹痛

54:便秘異常 55:肛門・会陰部痛)が認定されております。

### 3) その他

本会終了後、立食による情報交換会を予定しております。

## 発表各位へのご案内

### 1) 口演時間

一般演題は全演題「口述発表」です。発表時間は口演7分です。

質疑応答・討論は、第一部、第二部とも発表終了後に会場を交えたディスカッション形式で実施致します。

時間厳守でお願い致します。

### 2) PCの受付等

受付にて出席者名簿にご記帳ののち、お申し付けください。

プレゼン枚数に制限はありませんが、映写面は1面のみです。

PC本体をご持参いただく場合、出力端子はMini-D-sub15ピン直付けのみとなります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、PC本体とともにご持参ください。

PCソフトはMicrosoft PowerPoint2003 SP2をご用意しております。

FD, CD-R, DVD-R, USBメモリー等で資料持参される際は、

事前にご連絡ください。

MacはPC本体をご持参ください。

口演の30分前にはPCの受付をお済ませください。

### 3) 発表演題の投稿

口演内容は「多摩消化器シンポジウム誌」へ掲載いたします。

投稿規程、原稿提出期日などは当日PC受付にてお渡しいたします。

## <ザ・クレストホテル立川の交通ご案内>

東京都立川市錦町 1-12-1      電話 042-521-1111

**電車利用**      JR 中央線「新宿駅」から約 27 分、「東京駅」から約 42 分  
多摩都市モノレール「多摩センター駅」から約 22 分  
※いずれも立川駅までの所要時間

JR 中央線「立川駅」南口より徒歩 7 分

多摩都市モノレール「立川南口駅」より徒歩 8 分

**車利用**      中央自動車道「国立府中」I.C.より約 20 分(5.4km)

